

2013 年度点検・評価シート

I 評価項目・担当部局

対象部局	東松山キャンパス運営委員会
評価基準 4	教育内容・方法・成果
中項目 4-1	教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針
点検・評価項目(1)	4-1-1 教育目標に基づき学位授与方針を明示しているか。
評価の視点	学士課程・修士課程・博士課程・専門職学位課程の教育目標の明示
	教育目標と学位授与方針との整合性
	修得すべき学習成果の明示
点検・評価項目(2)	4-1-2 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。
評価の視点	教育目標・学位授与方針と整合性のある教育課程の編成・実施方針の明示
	科目区分、必修・選択の別、単位数等の明示
点検・評価項目(3)	4-1-3 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針が、大学構成員（教職員および学生等）に周知され、社会に公表されているか。
評価の視点	周知方法と有効性
	社会への公表方法
点検・評価項目(4)	4-1-4 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。
評価の視点	責任主体・組織、権限、手続きを明確にしているか。また、その検証プロセスを適切に機能させているか。

II 【点検・評価項目ごとの現状説明】

4-1-1	東松山キャンパス運営委員会は、教育・研究環境、学生支援のほか、「東松山キャンパスの学部横断的な共通教務に関する事項」を協議・調整（運営委員会規程第2条1）、主に1、2年生を対象とする教養科目（全学共通科目）・語学科目等を学部学科の枠をこえて推進するための組織である。教育目標は明文化されておらず、学位を授与する権限を有しないため学位授与方針も定められていない。
4-1-2	教育課程の編成・実施方針は定めていない。全学共通科目については、「基本科目」「課題（テーマ）科目」「教職課程専門科目」に区分し、単位数等とともに各学部の「履修の手引き」等に明示されている。
4-1-3	カリキュラム編成表等は「履修の手引き」「Crossing（大学案内）」等で周知が図られているが、その有効性を検証する手立ては講じていない。
4-1-4	カリキュラム編成・教員配置等については東松山キャンパス運営委員会を中心に検証されているが、教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性については、設定されていないため検証は行われていない。

【効果が上がっている事項】

4-1-1	
4-1-2	
4-1-3	
4-1-4	

【改善すべき事項】

4-1-1	全学共通科目・語学教育科目等の教育目標を明示する。
4-1-2	全学共通科目・語学教育科目等に関わる教育課程の編成・実施方針を明示する。
4-1-3	上記の教育目標、教育課程の編成・実施方針を大学構成員および社会に公表、周知する。
4-1-4	東松山キャンパス運営委員会等において教育目標、教育課程の編成・実施方針を定期的に検証する。

本項目の根拠資料（データ類、裏付けとなる資料）

学則、HP 『CROSSING』『学部ガイドブック』 「卒業生アンケート」

《指標データ》

データ集（表6）開設授業科目における専兼比率
（表7）卒業判定
（表8）大学院における学位授与状況
（表9）就職・大学院進学状況
（表10）公開講座の開設状況
（表11）学生の国別国際交流

(表12) 海外への派遣学生数

(表13) 国別留学生数(学部別)の経年変化

(表14) 教員・研究者の国際学術研究交流

(表15) 国際交流協定締結機関数・締結国数

(表16) カリキュラムの編成や体系等を常に検討する委員会の有無と開催頻度

(表17) 各年次ごとの履修登録単位数制限の状況

(表18) 卒業要件単位数に占める比率

(表19) 履修者数規模別の授業コマ数

(表20) 学生の授業評価の実施率(大学、学部別)

(表21) 学生の授業評価において「当該授業が主体的な参加を促す授業であったかどうかに関する質問(Q13)」に対する肯定的な回答比率

(表22) 学生の授業評価における当該授業への満足度に関する質問(Q20)への肯定的な回答比率

(表23) 学生の授業評価におけるシラバスの有効性に関する質問(Q8)への肯定的な回答比率

Ⅲ 【達成目標】目標の進捗状況は、「S：完全に達成」「A：概ね達成」「B：やや不十分」「C：不十分」で、評価する。

達成目標		目標達成の指標となるもの	評価					
			2014	2015	2016	2017	2018	
中期目標 (2014～ 2018)	4・1・1/4・1・2 全学共通科目・語学教育科目等の教育目標、教育課程の編成・実施方針を定め、HP、「履修の手引き」等に明示する。	左記のことが実現されている。	→					
	4・1・4 東松山キャンパス運営委員会等において教育目標、教育課程の編成・実施方針の定期的な検証を行う。	左記のことが行われている。	→					
14 年度 目標	4・1・1/4・1・2 全学共通科目・語学教育科目等の教育目標、教育課程の編成・実施方針を定めることについて、東松山キャンパス運営委員会で議論を開始する。	教務部会、全学共通科目分科会等で議論を行い、その経過がキャンパス運営委員会に報告されている。	→					
	4・1・4 教育目標、教育課程の編成・実施方針等の検証体制について、東松山キャンパス運営委員会で議論を開始する。	キャンパス運営委員会で議論が行われている。	→					

Ⅳ 第三者評価

評価専門委員会所見

《第三者評価への対応》